

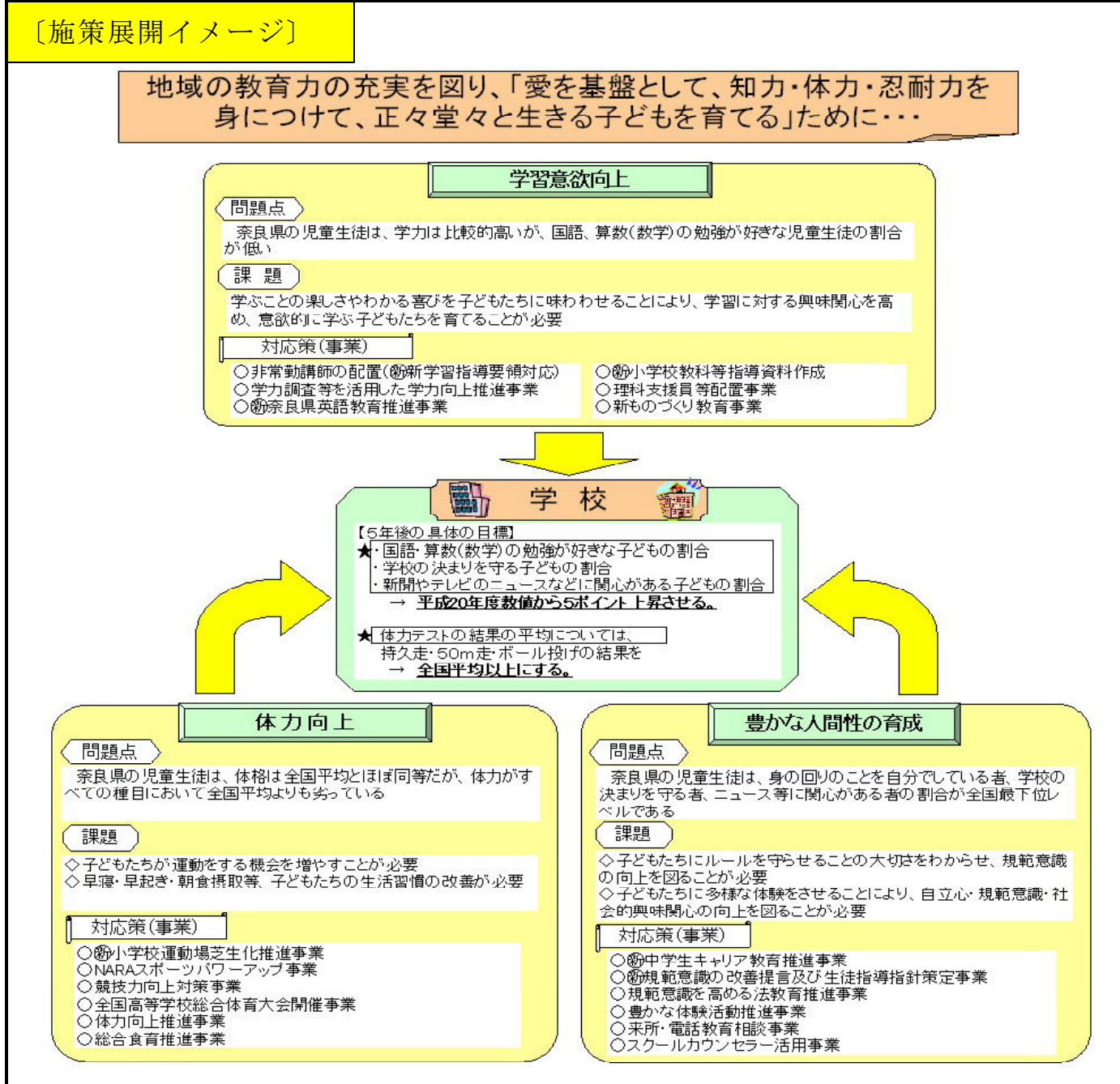
重点施策の概要

政策課題	Ⅱ 暮らしの向上 3 教育力の充実	所管部局	暮らし創造部 教育委員会
------	-------------------	------	--------------

〔施策の方向性〕

①. 学校における学習意欲、体力、規範意識等の向上

学習意欲を向上させる授業・指導、体力向上のための取組、豊かな人間性の育成等により、知・徳・体のバランスのとれた教育を進めます。



〔事業の概要〕 ()内は20年度当初予算額

学習意欲を向上させる授業・指導の実施

① **奈良県英語教育推進事業** 14百万円(20 - 1百万円)
コミュニケーションに役立つ授業を目指して、英語教育改善プランの研究開発を行うとともに、小学校における外国語活動の効果的な授業の手法を実践的に研究する。

非常勤講師の配置(新学習指導要領対応) 21百万円(20 - 1百万円)
平成23年度から施行される新学習指導要領の一部を前倒して実施することにより、授業時間数が増加するため、非常勤講師を配置し、必要な授業時間数を確保する。(小学校: 26校、中学校: 27校)

② **小学校教科等指導資料作成** 2百万円(20 - 1百万円)
平成23年度の小学校新学習指導要領の完全実施に向け、その趣旨の徹底を図るための指導資料を作成する。

体力向上のための取組

③ **小学校運動場芝生化推進事業【県政重点課題推進枠】(20年度2月補正予算)** 67百万円(20 - 1百万円)
子どもの体力向上や地域との連携等を目的とした小学校運動場の芝生化を推進する。芝生化モデル校として15校を選定し、事業費を補助するとともに、芝生化推進のための研修・検証等を実施する。

NARAスポーツパワーアップ事業 57百万円(20 62百万円)
小学生から中学生までの9年間を一貫した体制で指導する選手強化システムを構築し、ジュニア選手のアスリートとしてのパワーアップを目指す。また、育成された選手を中心に強化指定選手を選定し、効果的・効率的にオリンピック等に出場できるトップアスリートの育成・強化を行う。

2009 近畿まほろば総体開催事業 992百万円(20 137百万円)
平成21年7月28日～8月20日に奈良県を主会場として、2009近畿まほろば総体(平成21年度全国高校総体)を開催する。

豊かな人間性の育成

④ **中学生キャリア教育推進事業【県政重点課題推進枠】** 7百万円(20 - 1百万円)
現在中学2年生で実施している職場体験を中学1年生に拡大し実施するなど、職業体験やボランティア活動等のキャリア教育を推進することにより、生徒が実体験を通じて責任・約束・協働の大切さに気づく機会を設け、規範意識や社会性の向上を図る。

⑤ **規範意識の改善提言及び生徒指導指針策定事業【県政重点課題推進枠】** 1百万円(20 - 1百万円)
児童生徒の規範意識の改善を図るため、「子どもの規範意識向上推進委員会」を設置し、規範意識についての現状の改善に向けた具体的な取組の提言と実行手法の検討を行うとともに、生徒指導に関するガイドラインを策定する。

重点施策の概要

政策課題	Ⅱ 暮らしの向上 3 教育力の充実	所管部局	こども家庭局 教育委員会
------	-------------------	------	--------------

〔施策の方向性〕

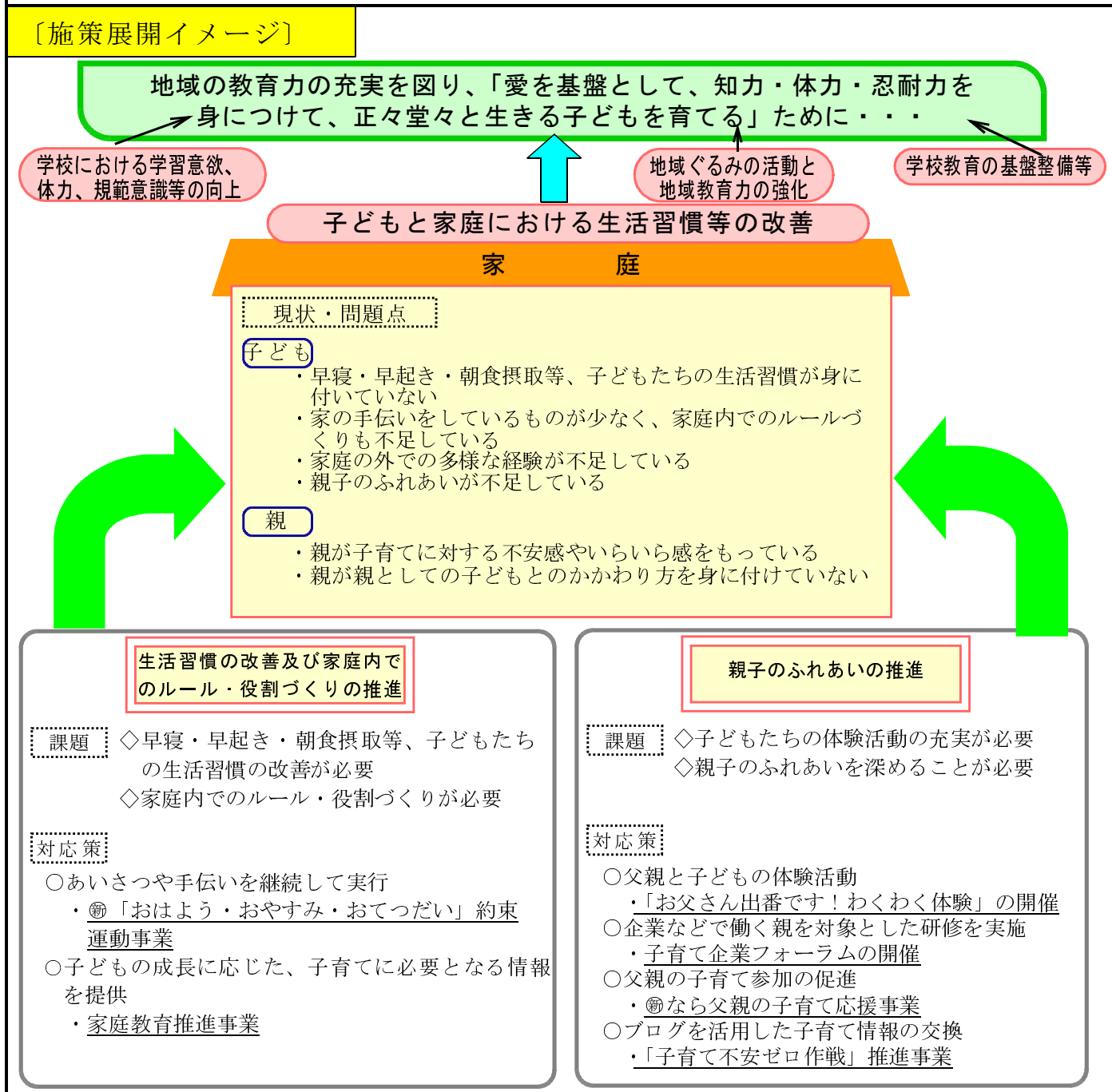
②. 子どもの家庭における生活習慣等の改善

親子でともに学び、ふれあいを深める取組を通じて、家庭における子どもの生活習慣の改善や家庭でのルール・役割づくり等を進めます。

〔事業の概要〕 () 内は20年度当初予算額

家庭における生活習慣の改善及び家庭内でのルール・役割づくりの推進

①「おはよう・おやすみ・おてつだい」約束運動事業【県政重点課題推進枠】 1百万円(② 1百万円)
生活習慣の向上、規範意識の芽生えを育成するため、「おはよう・おやすみ・おてつだい」3つの約束をチェックするカレンダーを幼稚園・保育所に通う3歳以上の子どもと保護者に配付して家庭での取組を実施する。



家庭教育推進事業 4百万円(② 5百万円)
乳幼児期から思春期にいたる子どもの様々な成長に戸惑いをもつ親に対して、「ならっ子みんなで育てよう」、「親学サポートブック」乳幼児期編・思春期編を配布し、家庭における子どもとの具体的ななかかわり方や考え方を示すことにより、家庭教育の推進・充実を図る。

親子のふれあいの推進

①なら父親の子育て応援事業 【再掲】 2百万円(② 1百万円)
父親がより楽しくより積極的に子育てに参加できるよう、「ならパパ力向上委員会」を設置し、父親向け研修会用DVDを作成、社内での研修、保護者会での上映等、県内への普及推進を図ることにより、社会全体で父親の子育て参加、「パパ力」向上を推進する機運を高めていく。

重 点 施 策 の 概 要

政策課題	Ⅱくらしの向上 3教育力の充実	所管部局	こども家庭局 くらし創造部 教育委員会
------	-----------------	------	---------------------

〔施策の方向性〕

③地域ぐるみの活動と地域教育力の強化

地域の人とともに活動したり、地域の人々が学校活動に参加する取組を進め、多様な人間関係や活動を体験する機会を増やし、子どもたちの社会性や規範意識の向上を図ります。

〔施策展開イメージ〕

地域の教育力の充実を図り、「愛を基盤として、知力・体力・忍耐力を身につけて、正々堂々と生きる子どもを育てる」ために…



《子どもと地域の関わりの強化》
 地域の人とともに活動したり、地域の人たちが学校活動に参加するなど、子どもたちと地域の関わりを強化することにより、子どもたちの「生きる力」の育成を図る。

学校支援地域本部事業 (新)地域スポーツ人材活用実践支援事業 子ども駅伝大会開催事業 コミュニティーチャー・プラン 地域教育力再生事業	放課後児童健全育成事業費補助(こども家庭局) 放課後児童クラブ施設整備費補助(こども家庭局) 地域子育て支援拠点事業費補助(こども家庭局)
---	---

《地域ぐるみの教育》
 子どもたちの生活習慣の改善や規範意識・社会性の向上を目指して、奈良県「地域の教育力」再生委員会において、さまざまな知見を持ち寄ることにより、地域の教育力を再生する方策を探り、必要な施策・事業を検討する。

(新)「地域の教育力」向上戦略事業(くらし創造部)

〔事業の概要〕 ()内は20年度当初予算額

子どもと地域の関わりの強化

学校支援地域本部事業 135百万円(20 157百万円)
 地域の教育力向上を図るため、市町村の中学校区単位に地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備する。

⑩地域スポーツ人材活用実践支援事業 5百万円(20 一百万円)
 地域にいる専門的な技能を有した指導者を発掘し、運動部活動・体育授業の充実・活性化と生徒の体力向上を図る。

子ども駅伝大会開催事業 1百万円(20 1百万円)
 長距離走の普及を通じて子どもたちの体力向上と県民意識の高揚をねらいとして、県内の市町村から選抜チームが参加する市町村対抗子ども駅伝大会を開催する。

コミュニティーチャー・プラン 1百万円(20 1百万円)
 豊かな経験と専門的な技術や知識を持つ社会人をボランティアの非常勤講師として登用し、授業の活性化を図るとともに、社会の教育力を活用した開かれた学校づくり、学校と地域との連携の強化等に役立てる。

地域教育力再生事業 14百万円(20 15百万円)
 地域の大人たちと子どもと一緒に体験活動等を行う教室・講座を開設する市町村に対して補助する。

放課後児童健全育成事業費補助 【再掲】319百万円(20 283百万円)
 放課後児童クラブの運営費の一部を補助し、放課後児童クラブの円滑な運営を図る。

放課後児童クラブ施設整備費補助 【再掲】114百万円(20 35百万円)
 放課後児童クラブの施設整備費の一部を補助し、放課後児童クラブの環境改善を図るとともに、その設置促進(分割促進)を図る。

地域子育て支援拠点事業費補助 【再掲】125百万円(20 141百万円)
 親子の交流促進や子育て相談等を行う子育てひろばや地域子育て支援センターの運営費の一部を補助し、子育てしやすい環境づくりを推進する。

子どもと地域の関わりの強化

⑪「地域の教育力」向上戦略事業 4百万円(20 一百万円)
 学校、家庭、地域の一体となった取組を基本に、子ども達が健全に育っていくための「地域の教育力」を再生するため、その方策を検討する委員会を開催し、提言の取りまとめを行う。また、先進的なモデル地域の調査・分析を行うとともに、ネットワークの運営やシンポジウムを開催する。

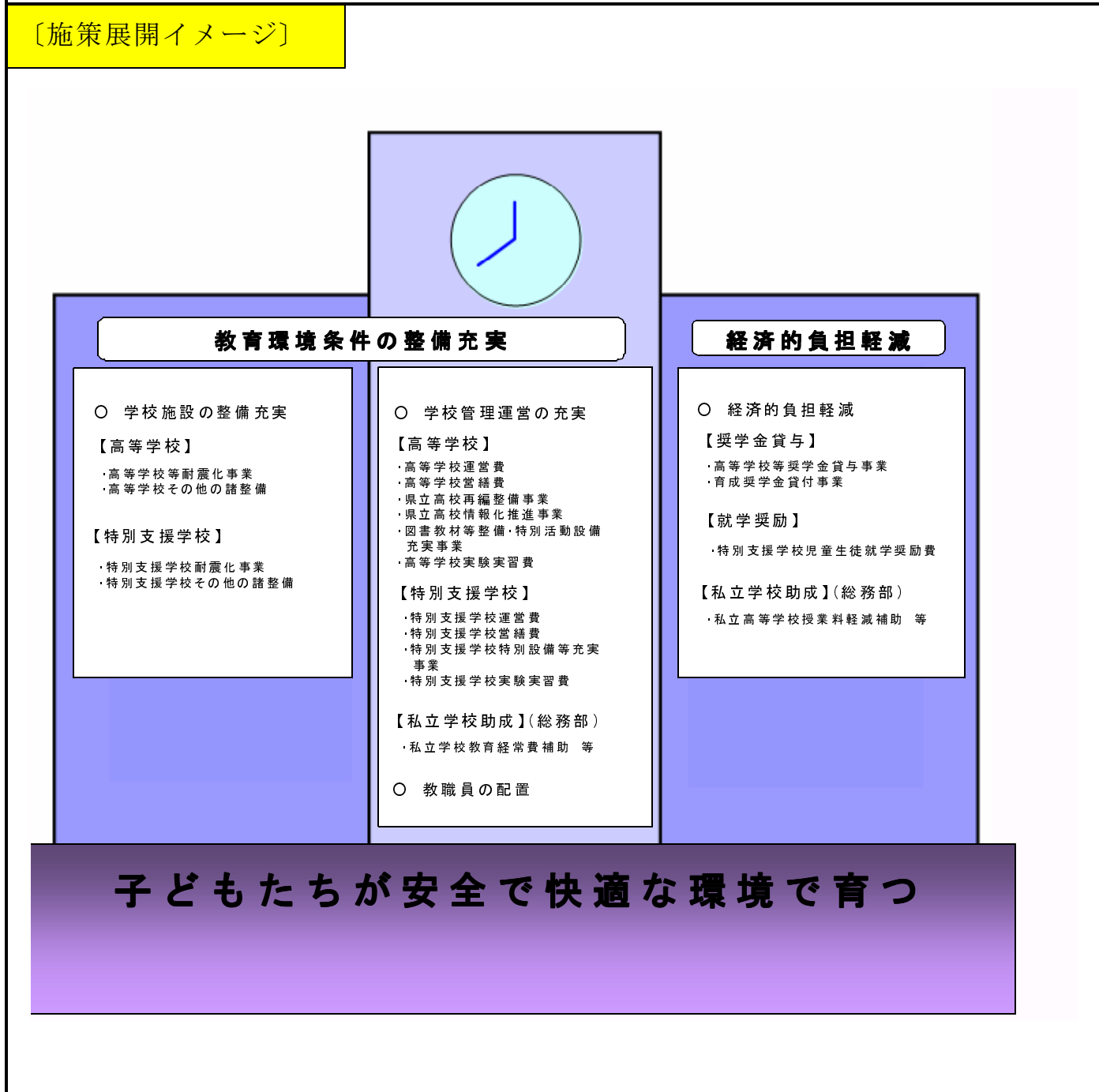
重 点 施 策 の 概 要

政策課題	Ⅱ 暮らしの向上 3 教育力の充実	所管部局	総務部 教育委員会
------	-------------------	------	-----------

〔施策の方向性〕

④. 学校教育の基盤整備等

学校施設・設備の整備等を行うほか、私立学校への支援を実施します。



() 内は20年度当初予算額

学校施設・設備等の整備及び管理、教職員定数の改善、教育に対する助成

教職員の配置	106,377百万円(⑩106,430百万円)
小・中・県立学校に教職員を配置する。 (教職員定数 小・中学校：7,741人、高校：2,083人、特別支援学校：994人)	
高等学校等耐震化事業	148百万円(⑩260百万円)
	債務負担行為 ⑩758百万円
特別支援学校耐震化事業	77百万円(⑩27百万円)
	債務負担行為 ⑩183百万円
児童・生徒が一日の大半を過ごす生活の場であるとともに、災害時の地域住民の応急避難所にもなることから、県有施設の中でも、最も耐震性が要求される施設のひとつである県立学校について、耐震化を推進し、安全・安心な学校とする。	
高等学校その他の諸整備	170百万円(⑩118百万円)
特別支援学校その他の諸整備	277百万円(⑩48百万円)
建物の健全な維持や経年変化に伴う老朽化を防止し、県有財産を守るとともに、次代を担う子供達の学習環境や教職員の執務環境の改善を図る。	
県立高校再編整備事業	212百万円(⑩421百万円)
県立高校再編に伴う備品等の整備を行う。	
県立高校情報化推進事業	275百万円(⑩302百万円)
⑪県立高校教育用コンピュータ整備事業(20年度2月補正予算)	23百万円(⑩-百万円)
特別支援学校情報化推進事業	24百万円(⑩18百万円)
県立学校におけるパソコン等情報機器の整備を行う。	
特別支援学校特別設備等充実事業(一部20年度2月補正予算)	45百万円(⑩19百万円)
	うち2月補正 36百万円
特別支援学校におけるスクールバスの整備等設備の充実を図る。	
県立学校図書・教材等整備事業	88百万円(⑩28百万円)
県立学校の図書の充実及び老朽化した教材の更新等を行う。	
高等学校実験実習費	53百万円(⑩32百万円)
職業科高校等の実験実習に要する備品の整備等を行う。	
高等学校運営費	485百万円(⑩471百万円)
特別支援学校運営費	156百万円(⑩132百万円)
県立高校や特別支援学校の管理・運営及び教育環境の維持・充実を図る。	

重 点 施 策 の 概 要

政策課題	Ⅱ 暮らしの向上 3 教育力の充実	所管部局	総務部 教育委員会
〔事業の概要〕	() 内は20年度当初予算額	〔事業の概要〕	
<p>修学支援奨学金の貸与 231百万円 (20) 226百万円) 育成奨学金の貸付(奈良県育成奨学金貸付金特別会計) 214百万円 (20) 217百万円) 修学の奨励と教育の機会均等を図るため、勉学の意欲がありながら経済的理由により修学が困難な高等学校等の生徒に対し奨学金を貸与する。</p> <p>私立学校教育経常費補助金 4,989百万円 (20) 4,841百万円) 私立幼稚園教育経常費補助金 1,137百万円 (20) 1,127百万円) 私立学校の教育条件の維持及び向上並びに学費負担者の経済的負担軽減を図るとともに、私立学校経営の健全性を高め、学校教育において重要な役割を果たす私立学校の健全な発展に資するため、補助金を交付する。</p> <p>私立専修学校教育振興費補助金等 88百万円 (20) 88百万円) 職業教育機関等の役割を果たす専修学校・各種学校に対し、学校教育の充実、学費負担者の負担軽減を図るため補助金を交付するとともに、専修学校高等課程の生徒の経済的負担軽減を図るため、授業料軽減を実施する学校法人に対して補助金を交付する。</p> <p>私立高等学校授業料軽減補助金 185百万円 (20) 185百万円) 県内・県外の私立高等学校及び中等教育学校後期課程に在学する生徒の学費負担者の経済的負担の軽減を図るため、授業料軽減を実施する学校法人に対して補助金を交付する。</p> <p>心身障害児教育振興費補助金 32百万円 (20) 31百万円) 心身障害児の幼稚園への就園促進を図り、特別支援教育を推進するため、心身障害児を受け入れている幼稚園に対して補助金を交付する。</p> <p>その他の私学助成 216百万円 (20) 211百万円) カウンセラーを配置する学校や預かり保育を実施する幼稚園に対する補助、私立学校の人権教育の推進に必要な経費に対する補助等</p>			